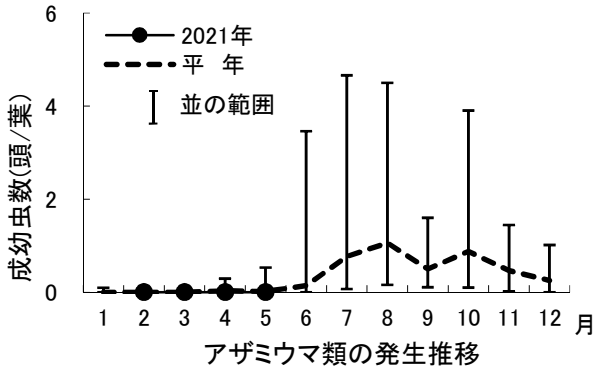
令和　3 年度　　6 月予報

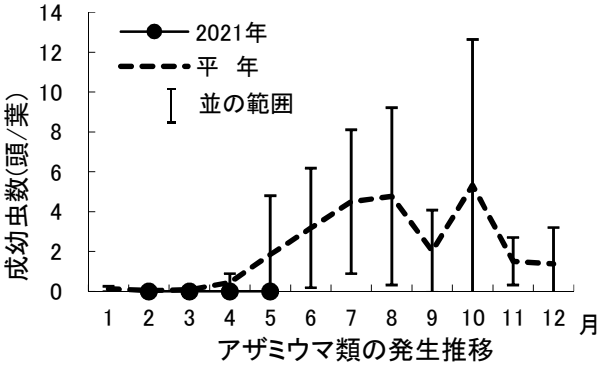
作物	マンゴー	地域	沖縄群島
病害虫名	チャノキイロアザミウマ		
調査結果	5 月の発生量（平年比）	(発生なし)並	
予報	5 月からの増減傾向	↗	
	6 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果

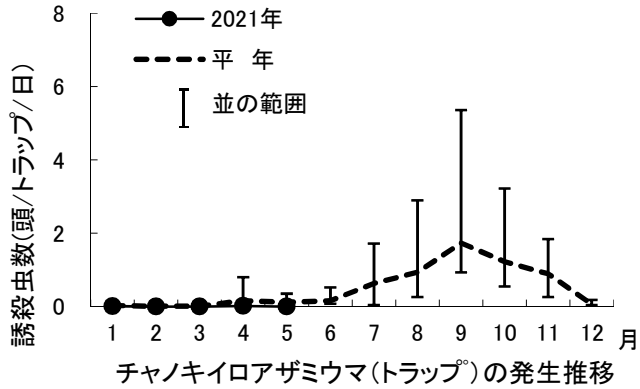
(見取り調査)　〈中央値〉



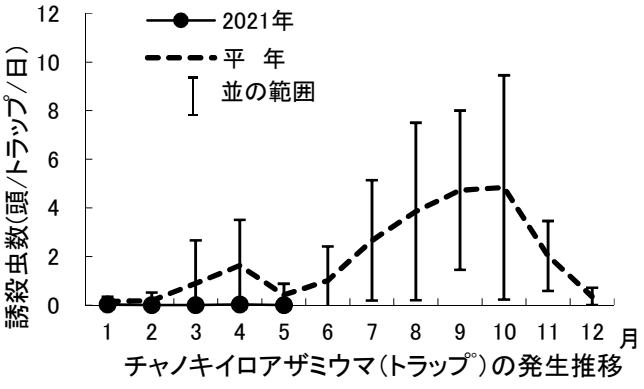
〈平均値〉



(トラップ調査)　〈中央値〉



〈平均値〉



防除のポイント

・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。
・多発施設では、収穫終了後に薬剤による防除を行う。
・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

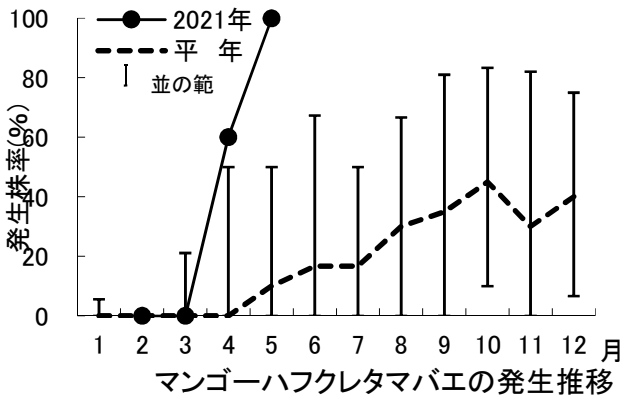
ナガエコミカンソウ

令和　3 年度　　6 月予報

作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	① マンゴーハフクレタマバエ			
調査結果	5 月の発生量（平年比）	多		
予報	5 月からの増減傾向	↗		
	6 月の発生量（平年比）	多		
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）		

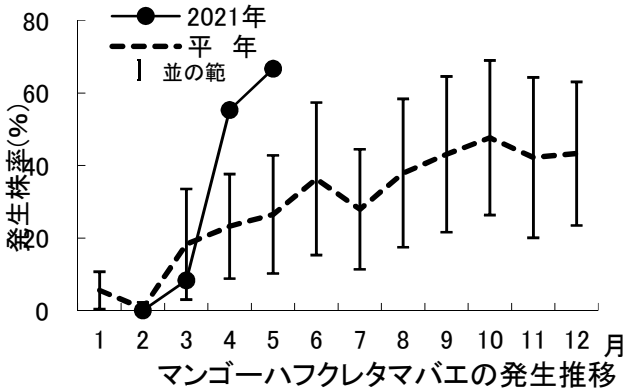
調査結果

〈中央値〉



マンゴーハフクレタマバエの発生推移

〈平均値〉



マンゴーハフクレタマバエの発生推移

・ 発生施設率：37.5%（平年値：52.5%）

防除のポイント

・幼虫は、新葉から新梢の軸までの柔らかい組織内に潜行して食害し、成熟すると飛び出し、地面に落下して蛹化する。

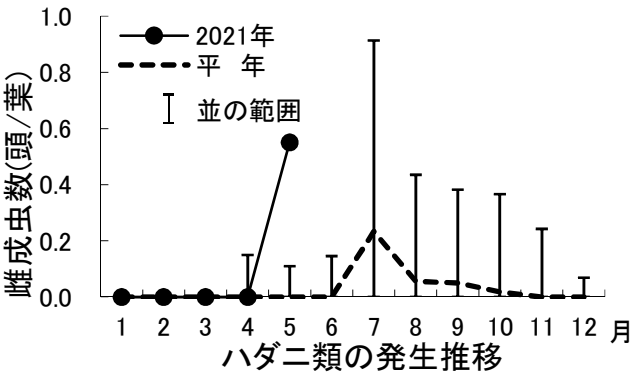
・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。

令和　3 年度　　6 月予報

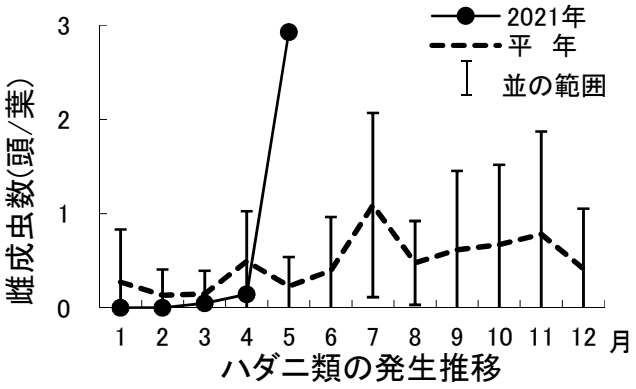
作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	② ハダニ類		シュレイツメハダニ	
調査結果	5 月の発生量（平年比）	多		
予報	5 月からの増減傾向	↗		
	6 月の発生量（平年比）	多		
予報の根拠		今後１か月の降水量が平年より並または少ない見込み		

調査結果

〈中央値〉



〈平均値〉



・ 発生種：シュレイツメハダニ
・ 発生施設率：75%（平年値：44%）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

ハダニの寄生による葉のかすれ症